

6. 社員と企業を護る FMEA 手法を取り入れた安全衛生活動の基本

安全衛生活動の意義・《人命尊重》の考え方を他企業での実例等を参考にして理解していただき、企業内における活動を単なる活動にせず効果の出る安全活動について学んでいただきます。
一般的な安全活動の重要性と問題を認識し、日々の活動をいかに効果的な活動にするか、人間特性を考え、理解した安全活動を目指し、FMEA の考え方を KYT 活動に導入した社員全員活動の意義を演習で体験し《人命尊重》の認識を高めていただきます。

Point!

- 効果の出る安全活動を学ぶ
- 社員全員活動の意義を体験！

**指差し
声だし
安全確認**



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

| | | | |
|----------------------|---|--|---|
| 6/2（金） 9:00～16:30 | I. 安全衛生概論 ①安全衛生管理の意義 ②安全衛生関係法令・『安衛法』 ③災害発生のメカニズム ④設備の安全 ・インターロックの考え方 ⑤有害物質と職業病 | II. 安全パトロール ①安全パトロールの目的と効果 ②チェックシートの実例紹介 ③安全作業について ★演習① イラストを使った安全パトロール | III. ストレスチェック ★演習② 簡単なストレスチェック体験 ①ストレスチェックの目的 ②職場環境のチェックポイント |
| 6/9（金） 9:00～16:30 | IV. モノを見る力・発見力 ①発見力とは ②仮説を持つ ③モノを見るための Step ★演習③ 仮説を立てる | V. FMEA とリスクの見える化 ①リスク係数と対策評価 ②リスク係数の設定 ★演習④ リスクの評価に挑戦 | VI. 危険予知訓練『KYT』 ①KYT について ★演習⑤ 発見した危険を評価する VII. KYT + 報連相 ①演習・イラストによる KYT ②演習・検討内容発表（個別） |

*** 講師プロフィール**

高橋智昭（MRO コーディネーター）工学院大学（電子工学科）卒
経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。（営業経験はあります。）
日本能率協会認定の C P E - M E を取得

●HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

6. 社員と企業を護る FMEA 手法を取り入れた安全衛生活動の基本受講申込書

| | | |
|------------|------|--------|
| ご芳名（ふりがな）： | 所属 | 役職 |
| ご芳名（ふりがな）： | 所属 | 役職 |
| 会社名 | 住所 〒 | |
| TEL | FAX | E-Mail |